

[様式2]

## 動物循環器認定試験 資格審査自己評点表

### 資格審査

1. 申請者は各自で自己評点を行って下さい。評点方法については下表の「動物循環器認定医制度規程細則」の資格審査の評点基準を参照して下さい。
2. 発表・参加は1件毎の点数で、最大評点まで加算されます。自己評点の欄には各種別の最大評点以内で記入して下さい。

種 別	評 点 項 目	最大 評点	発表・参加回数	自己 評点
論文掲載	「動物の循環器」掲載論文	30点	筆頭著書 編、共同発表 編	
	他誌掲載の循環器学論文		筆頭著書 編、共同発表 編	
学会活動	日本獣医循環器学会	50点	発表 回、共同発表 回、参加 回	
	循環器学関連の他学会・研究会	10点	発表 回、共同発表 回、参加 回	
講習会	本学会主催の講習会・症例検討会	40点	講習会：発表 回、参加 回 症例検討会：発表 回、参加 回	
評点の合計				

### 動物循環器認定医制度規程細則

#### 資格審査の評点基準

種 別	評 点 項 目	最大評点	評 点	
			発表	参加
論文掲載	「動物の循環器」掲載論文	30点	10(5)点	—
	他誌掲載の循環器学論文		5(3)点	
学会活動	日本獣医循環器学会	50点	8(4)点	5点
	循環器学関連の他学会・研究会	10点	4(2)点	2点
講習会	本学会主催の講習会・症例検討会	40点	8点	5点

注：論文は、学会誌またはレフリー制度の整った学術誌に掲載されたものであること。

発表における括弧内数字は連名発表の点数を示す。

認定医講習会への参加は評点の対象外です。

・論文掲載は、代表的なものを10件以内で記入して下さい。

論文掲載	<p>記入例：小宮みぎわ，佐々木紀之，田辺哲也，大森貴裕，福島隆治(2013)：シロスタゾールを投与した洞不全症候群Rubenstein II型の犬の1例—投与前後におけるホルター心電図検査所見—，動物の循環器，46(2)，43-51.</p> <p>記入例：Fukushima R, Yoshiyuki R, Machida N, Matsumoto H, Kim S, Hamabe L, Huai-Che H, Fukayama T, Suzuki S, Aytemiz D, Tanaka R, Yamane Y. (2013)：Extreme tetralogy of Fallot in a dog, J Vet Med Sci,75(8): 1111-1114.</p> <p>応募者の名前に下線を引くこと.</p>
------	---

・学会発表は、代表的なものを10件以内で記入して下さい。

学会活動	<p>記入例：発表 福島隆治 (2015)：パネルディスカッション—肺性肺高血圧，第36回動物医学会年次大会，大阪国際会議場.</p> <p>応募者の名前に下線を引くこと.</p>
------	--

・講習会での講演・発表は、代表的なものを10件以内で記入して下さい。

講習会	<p>記入例：発表 星 克一郎 (2015)：死後の剖検にて犬糸状虫寄生を確認した猫の1例，第103回日本獣医循環器学会内 症例検討会，札幌コンベンションセンター.</p> <p>応募者の名前に下線を引くこと.</p>
-----	---

- ・ 学会活動での参加については、代表的なものを10件以内で記入して下さい。
- ・ 日本獣医循環器学会以外の学会・研究会の場合、循環器関連の講習会・症例検討会・シンポジウム・ワークショップ等であることが判るように記入して下さい。

学 会 活 動	記入例：参加 福島隆治 (2015): パネルディスカッション—肺性肺高血圧, 第36回動物医学会年次大会, 大阪国際会議場.
------------------	---

- ・ 講習会参加について、代表的なものを10件以内で記入して下さい。
- ・ 講習会参加は、本学会主催の講習会・症例検討会に限ります。(認定医講習会は記入不可)。

講 習 会	記入例：参加 岩永朋子 (2016): 房室解離と心室頻拍およびうっ血性心不全を呈した犬の1例, 第105回日本獣医循環器学会内 症例検討会, 福岡国際会議場.
-------------	--